

2014年薬学部以外(A日程)第2問

 数理
石井K

 2 n を自然数とするとき、次の問いに答えよ。

- (1) 「 n は偶数である、または、 n は7の倍数である。」の否定は何か。
- (2) 「 n は偶数である、または、 n は7の倍数である。」の否定の条件を満たす n のうち、小さい方から4番目の値を求めよ。
- (3) 20以下の自然数 n の中で、次の個数を求めよ。「 n は偶数である、または、 n は7の倍数である。」

(1) 「 n は奇数である、かつ、 n は7の倍数ではない」

_____ //

(2) (1)より、 n は小さい方から、 $n = 1, 3, 5, 9, 11, 13, \dots$

$$\therefore n = 9$$

_____ //

(3) 1~20まで条件をみたすものを書き並べると、

$$n = 2, 4, 6, 7, 8, 10, 12, 14, 16, 18, 20$$

$$\therefore \boxed{11} \text{個}$$

_____ //